

## 市民説明会での質問に対する回答について（防衛省に確認が取れたもの）

### 質問 1

埼玉県条例をみると 20ha 以上の開発は、環境影響調査をする必要があるはず。再度確認してほしい。

### 答え

県の環境部環境政策課に確認したところ、3 月に防衛省が県に提示した計画では、条例における対象事業のいずれにも該当しないため、計画面積が 28ha であっても埼玉県環境影響評価条例に基づく手続きは必要ないとの回答を得ています。

（防衛省より）

### 質問 2

自衛隊病院は、海外に派遣された自衛隊員たちの受け入れの病院としての役割はないのか。

### 答え

自衛隊病院は、自衛隊法上、自衛隊員及びその家族等の診療を実施することを目的に設置していますので、海外への派遣の有無により、診療を区別することはありません。

（防衛省より）

### 質問 3

「入間基地隣接留保地の利用について」の資料 8 ページ、自衛隊病院の施設の内容に、看護師等養成所とあるが、准看護師、救急救命士の養成では不備である。なぜ正看護師が養成されないのか。

### 答え

自衛隊病院の整備に併せて、設置を検討している看護師等養成所は、主に全国の基地や分屯基地（レーダーサイトや救難隊等）で勤務する衛生要員の養成を目的としており、それらの場所での活動の必要性から、准看護師の資格を有する救急救命士を養成することとしています。

（防衛省より）